

(臨床研究に関するお知らせ)

GCU 入院中に理学療法を受けられた患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会高槻病院 GCU 病棟では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報および看護師へのインタビュー内容を用いて行う「質的帰納的研究」で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

理学療法士による協働的ポジショニングケアが GCU 看護師の意識と実践に与える影響

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院 GCU 病棟 看護師 大久保沙織

3. 研究の目的と意義

本研究は、理学療法士のポジショニングケアカンファレンスを通して、GCU 看護師のポジショニングケアに対する意識の変化や看護実践にどのような影響が生じているのかを明らかにする事を目的としています。看護師のポジショニングケア介入による意識の変化や実践の変化について検討し、児の状態変化を観察・評価する視点を獲得する過程を明らかにすることで、児への継続的かつ質の高いポジショニングケアの実践につながると考えています。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2026 年 4 月 1 日～10 月 31 日までの期間に GCU に入院し、理学療法を受けられた患儿

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、疾患名、在胎週数、修正週数、出生時体重に関する情報です。

(5) 方法

半構造化インタビュー法を用いた質的機帰納的研究

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 試料・情報の二次利用について

二次利用しません。

9. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

10. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会高槻病院 GCU 看護科
担当者：東 桂子
住所：大阪府高槻市古曽部町 1-3-13
TEL：072-681-3801 FAX：072-682-3834
E-mail：azuma.keiko@aijinkai-group.com